



傳設計ニュースレター

CONTENTS

- ◆今、伝えたいこと
～DX編その4
「業務効率化への道」～
- ◆木造戸建住宅の新築設計
～Part. 3～
- ◆若手の会に参加しました！
- ◆定期報告のご案内、
届いていませんか？
- ◆次号ニュースレターについて
- ◆入社式を無事執り行いました



今、伝えたいこと ～DX編その4「業務効率化への道」～

皆さま、こんにちは。梅雨明けも近づき、海や山の恋しい頃となりました。昨年の夏は日本中あちこち旅行しましたが、今年の夏は何をしようか…、思い巡らせているところです。

さて、昨年4月に初めてDX編と題してから、あっという間に「その4」になります。私自身、そして会社全体でもこれまでいろいろなシステムや事例を検討してきましたが、約1年経って今改めて原点に立ち返っています。

本来のDXには“新しい価値やビジネスを生み出し変革する”という目的がありますが、弊社はまだその段階にはないと感じました。DXを進めていく上でまず、現業務の負荷を減らすためにも「業務の効率化」が第一歩だと思います。

業務効率化のためには、既存業務を洗い出し、繰り返しの作業はないか、省略できる業務はないか、或いは省人化できることはないかを整理する必要があります。それらの業務をシステム化・自動化することでDXに近づいてゆきます。これはいわゆるバックオフィスの業務はもちろんですが、実は設計の中でも同じことがいえます。

現在、建築を学んでいる学生の多くは「BIMネイティブ世代」としてBIM設計を当たり前のように学んでいます。建築DXにはBIMが基盤になることはこれまでもお伝えしてきました。このBIMを操作する上でも、データの挿入や作図など、機械的に行えるけれども何度も同じ操作が必要となる作業があり、その操作を自動化してくれるツールが存在します。まずはこのように繰り返しの作業を自動化し業務効率を上げることで、DXの次のステップへ進むことができると考えています。

私は今、社内でも社外でもノートパソコンを持ち歩き、時間を見つけて関連ツールや云十年ぶりにプログラミングの勉強をしています(プログラミングについては遠い昔に少しだけかじっていました)。嬉しいことに、会社のためにできることをしたいと率先して一緒に勉強してくれている社員もおります。本来の意味でのDX化へはまだまだ道半ばですので、『傳設計DX奮闘記』として今後もしばしの間お付き合いいただければ幸いです。(代表取締役 岩本 茂美)



★鎌倉旅行に行きました！
晴天の下での1枚★

岩本 茂美 (いわもと しげみ)

株式会社傳設計 代表取締役

《最近のこと》

DXの勉強を！と、時々本屋に立ち寄ってみたりしています。昔はあちこちに付箋を貼ってメモを書いて繰り返し開いて閉じて…本がぐたぐたになっていたのを思い出しました。今は勉強にもそれこそ動画など便利なコンテンツがたくさんあり、時代の流れを感じています。



★木造戸建住宅の新築設計～Part. 3～★

前回に引き続き、現在弊社で売り出し中の木造2階建て戸建住宅についてお伝えします。

簡単ですが概要としては、木造二階建戸建住宅(計2棟)で、外観イメージはパースの通りです。

第三回は、①本物件の建売住宅としての考え方と②BIMを使うメリットについてお話します。



★外観イメージ★

①建売住宅としての考え方

「建売住宅」とは、不動産会社が売主となり、土地と建物をセットで販売する形式の住宅を指します。よく比較される言葉に「注文住宅」がありますが、「注文住宅」はお客様側から設計・施工を依頼して建ててもらう住宅を指します。

今回は「建売住宅」方式ですが、広告を既に行っており、買い手がつかないから着工になるので、どちらかといえば「売り建て」という言い方をします。本住宅では設備機器を一部オプションとしているほか、さまざまなライフスタイルの変化にも対応できるように工夫しています。

詳しくは下記QRコードからホームページに飛べますので、ぜひご覧になってください！



★詳細はこちらのQRコードから★

②BIMを使うメリット

本物件では、確認申請図面は2DのCADで、3DパースをBIM(Revit)で作成しています。もちろん、BIMで2Dの図面を出力することも可能なのですが、詳細図レベルまでBIMに要求すると、相当な労力と入力側の知識を必要とします。

BIMが今後普及していくためにも、今後は一般図(平面図・立面図・断面図等)をBIMで作成し、詳細図は2Dで書き足すというように、BIMをもっと気軽に活用する工夫が必要だと考えています。今回も、パース作成時には必要な箇所のみ入力を行っており、詳細箇所の入力はまだ行っていません。

BIMの大きなメリットとしては、基本計画段階から完成イメージをビジュアルに確認することができることにあり、設計者だけでなく、お客様とのイメージの共有を深められる点にあると考えています。

直近で自分が携わらせて頂いたプロポーザルでBIMのメリットを活



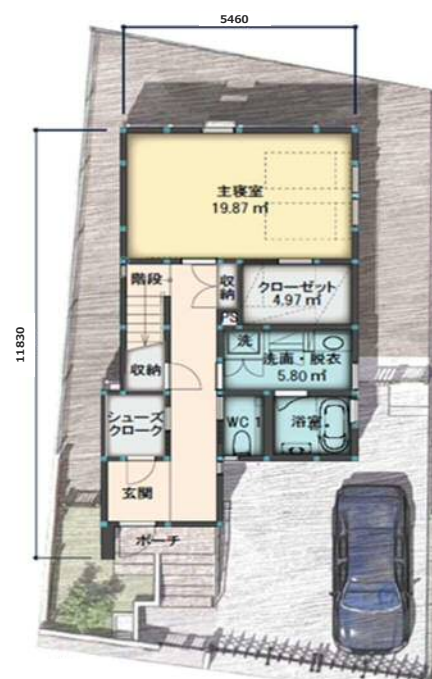
★LDKイメージ図★

かし、社内だけでなく施工会社含めてビジュアルの確認を行い、フィードバックを繰り返してデザインの検討を行いました。最終的には、お客様に完成イメージのパースを評価いた

傳設計 設計業務

だき、受注につなげることができました。

次回で「木造戸建住宅の新築設計」シリーズは最後になる予定です。お楽しみに！(中谷)



★1F 平面図★



★2F 平面図★

NEW&HOT TOPIX

建物の所有者、管理者の皆様、『定期報告』という言葉をお聞きになったことはありますか？

一般的な建築物等は、火災や地震などの災害や老朽化による外壁の落下などが起こると、大きな被害が発生する恐れがあります。建築基準法では、このような危険を避けるため、特定行政庁(福岡県、北九州市、福岡市、久留米市、大牟田市※福岡県の場合)が一定の建築物等



★定期報告のご案内、届いていませんか？★

★若手の会に参加しました！★

毎年、協力会社様と弊社の若手社員の間で交流会(通称若手の会)を開催しています。この会は、若手社員が幹事となり、企画や運営などを主体的に行うことで、計画段階から会社の垣根を越え若手社員同士



の積極的なコミュニケーションが広がります。

今年は、(株)アダル様に屋外空間をご提供頂き、ドッチビーから始め、フットサル、バーベキューまで行われました。

寒さがまだ残っている時期でしたが、全員で体を動かしながらスポーツを楽しむことで体はもちろん、心まで熱くなり、寒さを感じられない時間でした。景品もアダル様にご支援頂きました高級家具(椅子)や希望される野球試合のチケット等豊富に準備されていたため、より燃え上がりました。(余談ですが、景品の中で、ドッチビーを最も楽しめた人にもらえるドッチビー賞は私が頂きました。)

今まで電話越しでしか話したことがなかった方や初対面の方が多く、最初は緊張もしました。しかし、スポーツや食事などを通してリラッ

クスした雰囲気の中、自然とコミュニケーションを取ることができたのでとても貴重な時間でした。

若手の会を通し、同世代で頑張っている方が多方面にいらっしゃるのを感じ、業務でも支え合える関係を持てればと考えています。

今回の若手の会は、現3年次の先輩たちが幹事となり、準備していただきましたが、次回の幹事は現2年次である自分たちが担当する予定です。次回も楽しい会にしたいと思います！(姜)



★フットサル後の写真★

る時期となっております。

弊社では定期報告業務も行っております。今回、ニュースレターにも定期報告についてのパンフレットを同封させていただきました。弊社では、構造技術者の目線で建物の耐久性を確認いたします。定期報告で発覚したひび割れや爆裂、タイルの浮きなどの不具合などについて、落下や構造体への影響を考慮し、的確な修繕をサポートいたします。案内が届きましたら、ぜひ当社へお気軽にお問い合わせください。(総務)

是非、当社へ
お問い合わせください！



★次号ニュースレターについて★

ニュースレターを毎回手に取り読んでいただきありがとうございました。

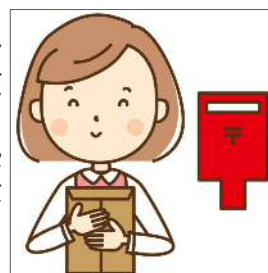
今後、ニュースレターをメールでお届けいたします。ニュースレターからの建築に関する、ご質問や問い合わせにも、タイムリーに回答することができ、私たちからの一方的な情報提供という内容も変更し、皆様により楽しんで読んでいただくものになりたいと思っております。

傳設計は、形式的な儀礼(暑中見舞い、年賀状)を廃止していきますが、皆様とのご縁は決して失いたくないです。そのため、これまで以上に皆様との日頃の対応を迅速にかつ丁寧に行い、心のこもったものにしていく所存ですのでどうぞご理解ください。



★こちらからもご回答いただけます★

メール配信に変更するにあたり、皆様にお願いがございませう。お届け先を改めて確認させていただきたく、同封のアンケート用紙にご記入後、FAXまたはメールにてご返信してください。また、QRコードを読み込んでいただき、そこからでも入力ができますので、どちらかをご利用ください。お忙しい中大変恐縮ではございますが、ご協力の程何卒よろしくお願いいたしませう。ご不明点ございましたらお気軽にお問合せくださいませ。(岩本(玲))



★入社式を無事執り行いました★

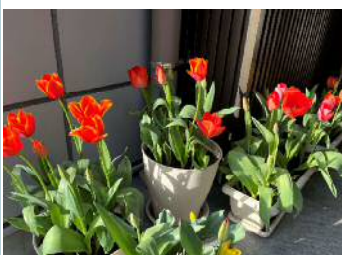
4月1日、弊社では今年も新入社員を迎え、無事入社式を執り行うことができました。以前のニュースレターで内定式についてお話させていただきました、2名が無事入社いたしました。現在、慣れない業務にも一所懸命に取り組んでおり、目の輝きとフレッシュさを感じております。2名が入社されたことにより、さらにパワーアップした設計部となっております。

弊社に限る話ではないと思いますが、社会人1年目というのは、仕事をするうえでの基礎やマナーをたくさん学びます。基礎業務を雑用と捉えず、社会人としての振る舞いや会社のことを覚える機会と考え、コツコツと努力を積み重ねて取り組んでほしいと思います。



★社長よりご挨拶いただきました★

弊社では、入社された2名に対し、人事以外の先輩社員たちからもオリエンテーションや社内研修を行っていただきました。社会人〇年目と社歴が長くなるにつれ、日々行っている業務であっても言葉にして伝えることにより、『初心』に振り返ることができました。私以外にも、業務に向かう姿勢について思い出し、また先輩となりわかりやすく教えること、伝えることの難しさを痛感しているのではないかと思います。業務で忙しくなる中でもふと手を止めて考え、振り返る時間も必要なかもしれません。



★今年咲いたチューリップです★

今後も、社員皆で切磋琢磨し、仕事を進めていきたいと考えております。

皆さま、今後とも変わらずご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。(人事)

編集後記／／『次号からは、ニュースレターを一新する予定でございます。』と前回お知らせしましたが、次号からとなりました。ただいま準備中でございます。／アンケートにも記載させていただきましたが、今後のお届け先についてご記入いただけますと幸いです。記事内のQRコードからでも回答可能です。／また、ニュースレターのご意見、ご感想もお聞かせいただければ幸いです。(服部)



「想い・安全・未来をカタチに」

株式会社 傳設計

DEN ARCH. & ENG. OFFICE

TEL:810-0073

福岡市中央区舞鶴1-6-13 舞鶴DSビル

TEL:092-737-1500 (代表)

FAX:092-737-1501

